第16期小児循環器専門医認定試験申請用

申請書類チェックリスト（様式9）

申請者　　　　　　　　　　　 　　印

研修施設名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　研修施設番号

* 第16期専門医申請用書類を使用している。
* 2007年4月1日以降、研修施設における研修期間が5年以上ある。
* 小児循環器関係の筆頭著者の論文1件、筆頭演者の発表3件がある。(様式１)
* 研修開始後に日本小児循環器学会および安全管理に関する会合に、それぞれ3回以上出席している。(様式1)
* 医師免許証のコピーがある。
* 小児科専門医認定証のコピーがある。
* 小児循環器に関連する筆頭著者の論文のコピーがある。
* 審査料振込み記録のコピーがある。
* すべての受け持ち入院患者は、研修期間中の入院症例である。
* すべての受け持ち入院患者は、申請者が主治医または担当医であった症例である。
* 受け持ち入院患者の疾患は、同一の疾患と病態はそれぞれ2例以内である。
* 受け持ち入院患者要約のうち、後天性心疾患症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、不整脈症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、新生児症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、成人先天性心疾患症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、周術期管理症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約に、5例の心臓カテーテル検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、5例の心エコー検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、2例の運動負荷検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、2例のホルター心電図検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、3例の画像データを添付している。
* 各検査（カテーテル、エコー、運動負荷、ホルター）報告書には、申請者が判定やコメントしている。
* 添付した検査報告書や画像データは匿名化（ID・氏名・生年月日の秘匿）されている。
* カテーテル患者一覧表（様式5）に30例以上記載されている。
* 心エコー患者一覧表（様式6）に100例以上記載されている。
* 運動負荷試験・ホルター心電図患者一覧表(様式7)に各5例以上記載されている。
* 証明写真を2枚貼付した受験票・事務局確認票がある。
* 返送先を明記した返信用レターパックライトがある。
* 年会費は2025年度分まで全て納入している。

すべての書類を確認し、上記の提出内容に誤りがないことを証明します。

□ 全ての書類を確認しました

* 様式1から様式8（様式4は4-1と4-2の2種類）が適切なファイル名で用意され、本チェックリスト（様式9）を完成後、一式がCD-Rに保存される予定です。

最終研修施設の研修指導責任者または研修統括責任者の署名

　勤務先名（役職名）　　　　　　　　　　　　　　　　署名(自署)